

松本市立病院

1. 病院概要

- 院長 佐藤 吉彦
- 研修実施責任者 赤穂 伸二
- 病床数 総数：199床（一般：193床／感染症：6床）
- 診療科目 内科、小児科、外科、整形外科、産科、婦人科、脳神経外科、泌尿器科、麻酔科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、放射線科、リハビリテーション科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、糖尿病内科、内分泌内科、呼吸器内科、乳腺外科、肛門外科、消化器外科、形成外科、ペインクリニック整形外科、救急総合診療科、歯科口腔外科
- 研修の特徴 当院ではプライマリケアを基本とした幅広い研修を主体的に実践できるようカリキュラムを整備しています。研修期間中は週に一回の総合診療外来を年間通じて担当し一般外来の初診を学んでもらいます。必修となっている一般外来研修にも十分に対応できる内容です。松本広域2次救急当番日には指導医とともに救急の初期診療を担当します。入院後の指導も専門医とともに治療を継続して診療の完結までを知ることができます。救急総合診療科の研修では昼間の初診と救急搬送の初期評価および入院後の集中治療を毎日担当して全身管理のノウハウを身につける事ができます。回復期リハビリ病棟と地域包括ケア病棟が併設されており全科の研修を通じて退院支援など地域連携を十分に学ぶことができます。
- 所在地 〒390-1401 長野県松本市波田 4417-180

2. 年間計画表

(例) 1年目を本院にて研修する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内科 (12週)			外科 (8週)		救急 (8週)		内科 (12週)		自由選択 (12週)		

(例) 2年目を本院にて研修する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2年目	内科 (8週)		地域 (4週)	外科 (4週)	小児 (4週)	精神 (4週)	救急 (8週)		産婦 (4週)	自由選択 (16週)		

※ 原則として1年目のはじめ20週で内科及び外科を研修したあと、救急で6週以上研修を実施する。

※ たすきがけ研修医については、信州大学の臨床研修の基本方針に従って本院での研修計画を立案します。

3. 必修科・選択科

内科	1年目または2年目に、本院において研修を実施する。 消化器内科、循環器内科、腎臓内科、糖尿病内科より選択する。
外科	1年目または2年目に、本院において研修を実施する。
小児科	1年目または2年目に、本院において研修を実施する。 2年目はこども病院で研修を行うことも可能。
産婦人科	1年目または2年目に、本院において研修を実施する。
精神科	1年目または2年目に、城西病院又は信州大学医学部附属病院において研修を実施する。
救急研修	1年目または2年目に、本院の救急科において6週以上の研修を実施する。

地域医療 研修	本院及び診療所等の協力施設において研修を実施する。(2年目に4週以上必修) 地域医療研修先病院・診療所 松本市立病院、県立木曽病院、奈川診療所
一般外来 研修	内科、外科、小児科研修中に総合診療科での研修(並行研修)を必修とする。
麻酔科	本院での麻酔科研修の受け入れ可。 信州大学医学部医学教育研修センターと相談しながらスケジュールを調整します。
選択科	整形外科、脳神経外科、泌尿器科

4. 処遇

身分	会計年度任用職員
勤務時間	8:30~17:15(7時間45分勤務) 週5日勤務、年次有給休暇あり(年18日)、夏季休暇・療養休暇等あり、 当直研修あり(手当あり)
給与	1年次 400,000円/月 2年次 450,000円/月 支給額(期末・勤勉手当を含む/年) 1年次 6,600,000円 2年次 7,425,000円 諸手当: 通勤手当、超過勤務手当、宿日直手当、期末・勤勉手当/年4.5ヵ月、退職手当あり
社会保険	健康保険、厚生年金、労災保険
健康管理	健康診断: 年1回 その他(クオンティフェロン検査、インフルエンザ予防接種、B型肝炎予防接種、その他感染予防ワクチン 接種に対する費用助成あり)
医師賠償 責任保険	病院が加入: している(院外研修中も補償範囲内) 個人加入: 任意
外部の 研修活動	学会、研究会等への参加: 可 学会、研究会等への参加費用支給の有無: 有(年1回、旅費(交通費、宿泊費、日当。上限4万円)、参加 費(上限2万円))
宿舍	戸数: 単身用12戸(職員住宅のため空き状況変動あり) 家賃: 8,430円